

環境

リサイクルは地球の 資源を守ります

10月はリサイクル推進月間

地球の資源には、限りがあります。私たちの生活の中で何気なく捨てているゴミですが、リサイクルをして有効に利用できるものがたくさんあります。

例えば、毎日読んでいる新聞ですが、1年分(約70kg)をリサイクル



すると太さ14センチメートル、高さ8メートルの木1本半を切らずに済みます。また、アルミ缶1個のリサイクルで、40ワット電球の12時間分の電気が節約できます。

限りある地球の資源を守るため、リサイクルを心がけましょう。

10月25日は、「千葉県リサイクルの日」です。ごみの減量化とリサイクルに積極的に取り組みましょう。

千葉県ごみ減量化推進県民会議では、「レジ袋削減・簡易包装推進運動」「再生品利用促進運動」を実施していますので、皆さんのご協力をお願いします。

千葉のそら みんなの力でさわやかに



～窒素酸化物に係る
冬期対策にご協力を～

冬期は、大気を汚染する物質がよどみやすい気象状況が多くなります。特にこの時期には、大気中の窒素酸化物濃度が高くなるため、日常生活から排出される窒素酸化物を抑えるための対策が必要となります。

千葉県では、11月から来年1月末までを窒素酸化物排出抑制対策期間として、次の取り組みを実施しますので、皆さんのご協力をお願いします。

- ・自動車の使用を控える(遠方へはなるべく公

- ・公共交通機関を使い、近場へは健康のため徒歩か自転車です)
- ・自動車を使うときは、ムダなアイドリングをやめる(燃料代の節約になります)
- ・暖房器具の温度設定をこまめに調節する(光熱費の節約になります)

環境に関する問合せ
住民課環境係
☎ 8412211
内線 1221

暮らしの ワンポイント

靴を購入する際に気を付けるポイント
は、靴のタイプによって異なります。

ひもで結ぶ靴は足幅が調整しやすく、

年齢を問わず人気があります。このタイプを選ぶときは、ひもを結ばなくても足にフィットしていることが大切なポイントです。また、ひもを結んだときに左右の羽根が重なったり、逆に

衣

新しい靴を選ぶポイント

とが大切。またヒールがついているので、前部分が足の甲に合っていることがポイントです。甲が靴に合っていないと、足が前を歩くと足先に負担がかかります。靴は足がふくらむ午後後に選べるとよく言いますが、加えて両足ともはいて歩いてみることを。不安定な感じがないか、違和感や異常な締め付けがないかなどを手エックするなども大切です。

また、足先には足指が動かせる0.5〜1cmの余裕があることも必ず確かめてください。これは、すべての靴に共通する大事なポイントです。



パンプスも調整具がないので、かかどがしっかりしていて足にフィットするこ